

タイトル	平成29年度 推薦入試 教育学部（障害児教育 専攻） 小論文 および 面接
評価のポイント	<p>(小論文)</p> <p>特定の教科に限られない幅広い理解力・判断力・問題解決能力・表現力等を評価するために小論文試験を実施しています。</p> <p>評価に当たっては、次の三点を特に重視します。</p> <ul style="list-style-type: none">①問題のテーマをよく理解したか。②問題のテーマに関連した基礎的な知識を持っているか。③記述に当たっての論理的な運びが正しく、論旨が明快であるか。 <p>問題 1</p> <p>紙飛行機の折り方を小学生に説明する内容を述べる。</p> <p>オリジナルの問題</p> <p>問題 2</p> <p>いじめについて考えを述べる。</p> <p>出典：土井隆義（2008）友だち地獄 - 「空気を読む」世代のサバイバル、ちくま新書、19頁～21頁. 一部を改変した。</p> <p>(面接)</p> <p>将来、教員になるにあたっての資質を現段階において備えているかを判断するために面接試験を実施しています。面接者の質問に適切に対応できているか、障害児教育専攻に対する志望動機が明確か、基本的なコミュニケーションスキルや協調性を備えているか等から評価しています。</p>

問題 1

これから紙飛行機の折り方を説明します。
まず、長方形の紙を縦長に置きます。この長
方形の紙を縦に折って、中心線を縦に入れま
す。縦の折り目が真ん中にできたら開いて下
さい。
次に、上辺の真ん中から右端までのところ
を今作った真ん中の折り目にくっつけます。
斜めの折り目を右下がりに作る形で。同様に
真ん中から左端までのところを、真ん中の折
り目（中心線）にくっつけます。すると、上
が三角形、下が四角形の屋根のついた家のよ
うな形になります。
次に、上の三角形の部分を底辺で折って、
三角形の上の頂点が四角形の中心にくるよう
にします。これで、四角形の形になりました。
そして、もう一度同じように上辺を中心線
に向けて折ります。また、家の形になります。

今 度 は 四 角 形 が 横 長 に 小 さ い も の に な り ま し
た 。

こ こ ま で く れ ば あ と 一 歩 で す 。

縦 の 中 心 線 に 沿 っ て 、 2 つ 折 り に し て く だ
さ い 。

最 後 は 、 上 の 斜 め の 家 の 屋 根 に あ た る 部 分
を 中 心 線 に 向 か っ て 外 に 折 り 返 し て 下 さ い 。

左 右 両 方 で す 。

こ れ で 完 成 で す 。

平成29年度群馬大学教育学部
 障害児教育専攻（横書き）推薦入試2枚のうちの2枚目
 解答用紙番号（ ）

問題 2

当	初	の	い	じ	め	の	特	徴	が	、	加	害	者	、	被	害	者	双	
方	の	性	格	上	の	問	題	と	し	て	語	ら	れ	、	両	者	の	関	係
性	が	固	定	化	さ	れ	た	も	の	と	し	て	捉	え	ら	れ	て	い	た
の	に	対	し	、	現	代	の	い	じ	め	の	特	徴	は	、	被	害	者	の
性	格	が	特	定	で	き	ず	、	両	者	の	関	係	性	が	流	動	的	で
あ	る	も	の	と	し	て	捉	え	ら	れ	て	い	る	。	従	っ	て	、	前
者	の	原	因	は	、	双	方	の	「	心	の	問	題	」	と	考	え	ら	れ
て	い	た	の	に	対	し	、	後	者	の	原	因	は	個	人	の	問	題	と
し	て	は	説	明	が	つ	か	ず	、	流	動	的	で	あ	る	こ	と	を	ふ
ま	え	る	な	ら	ば	、	微	妙	に	揺	れ	動	く	人	間	関	係	に	原
因	が	あ	る	と	考	え	ら	れ	る	。									
上	述	し	た	原	因	論	を	前	提	に	す	る	な	ら	ば	、	現	代	
の	通	常	学	級	に	お	い	て	生	じ	る	い	じ	め	を	発	見	す	る
の	は	、	子	ど	も	同	士	の	微	妙	な	人	間	関	係	の	流	動	的
な	変	化	を	注	意	深	く	観	察	す	る	こ	と	こ	そ	が	重	要	で
あ	る	。	こ	の	人	間	関	係	に	は	、	仲	の	良	し	悪	し	に	よ
る	ヨ	コ	の	関	係	だ	け	で	は	な	く	、	い	わ	ゆ	る	「	ス	ク

一	ル	カ	一	ス	ト	」	と	言	わ	れ	る	タ	テ	の	関	係	が	ど	の
よ	う	に	構	成	さ	れ	、	か	っ	変	化	し	て	い	る	か	を	把	握
し	続	け	て	い	く	必	要	が	あ	る	。								
	問	題	は	、	こ	の	よ	う	な	微	妙	な	関	係	性	(特	に	タ
テ	の	関	係)	は	、	担	任	教	師	に	見	え	に	く	い	形	で	作
ら	れ	る	と	い	う	点	に	あ	る	。	そ	れ	ゆ	え	に	、	関	係	性
の	結	果	外	在	化	さ	れ	る	サ	イ	ン	を	見	逃	し	て	は	な	ら
な	い	。	具	体	的	に	は	、	依	頼	事	項	(言	葉	づ	か	い)
の	非	対	象	性	、	一	緒	に	行	動	す	る	グ	ル	ー	プ	の	分	離
な	ど	で	あ	る	。	こ	れ	ら	は	即	、	い	じ	め	に	つ	な	が	る
と	は	言	え	な	い	も	の	の	、	そ	の	予	兆	と	し	て	捉	え	て
お	く	こ	と	で	、	い	じ	め	の	発	生	の	防	止	、	及	び	早	期
発	見	が	可	能	に	な	る	と	考	え	ら	れ	る	。					